

大会名称: 愛顔(えがお)つなぐえひめ大会リハーサル大会

第17回全国障害者スポーツ大会バスケットボール競技中国・四国ブロック予選会

開催場所: 大洲市総合体育館 Bコート

試合区分: No. 6 男子 2回戦

期 日: 2017(H29)年5月27日(土)

開始時間: 14:20

終了時間: 15:50



主審: 高橋瑞紀

第1副審: 村岡裕紀

第2副審:

岡山県 (岡山県)	○ 66	14 — 19 17 — 6 27 — 19 8 — 15 — — —	● 59	山口県 (山口県)
--------------	---------	---	---------	--------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	青木 竜雄	13	1	2	6	2
5	*	川上 和雪	24	0	11	2	0
6	*	木下 勝利	9	1	3	0	2
7	*	井上 瞭一	5	0	1	3	4
9	*	藤澤 陽治	11	0	5	1	3
10		木下 裕太	—	—	—	—	—
8		入江 裕太	—	—	—	—	—
11		本阪 涼太	4	0	2	0	0
HC		楽前 正道 / TEAM					—
		合計	66	2	24	12	11

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	寺家村 祐司	9	3	0	0	2
5		池田 豊史	—	—	—	—	—
6	*	大下 誠	36	7	7	1	3
7		角屋 晃	0	0	0	0	0
8	*	井上 公介	2	0	1	0	2
9		前田 直也	0	0	0	0	1
10		藤澤 龍一	—	—	—	—	—
11		向井 昭彦	—	—	—	—	—
12	*	松元 新吾	2	0	1	0	4
13		藤井 悠貴	0	0	0	0	0
14	*	門脇 治喜	10	0	4	2	4
15		内園 和佐	—	—	—	—	—
HC		永田 芳久 / TEAM					—
		合計	59	10	13	3	16

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファール

第1ピリオド、山口県、岡山県ともにマンツーマンディフェンスで始まる。序盤は、お互い激しいディフェンスで得点を許さない。岡山県は#4のドライブインで、山口県は#6が攻撃の起点をつくる。終了間際、山口県が#4の連続得点で19-14とリードして終了。

第2ピリオド、岡山県はゾーンディフェンスに変え、速攻で得点を狙っていく。そして、中盤ついに、#5のシュートで逆転する。山口県も#6を中心に攻めるもシュートが決まらず、岡山県が徐々に点差を広げ25-31と逆転して折り返す。

第3ピリオド、山口県はディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、#6の連続3Pで追い上げる。しかし、岡山県も冷静なプレーで得点を重ね、10点差の攻防が続く。終盤、山口県#6が3Pを決めるが、岡山県が3連続でシュートを決め、44-58でリードを広げて終了。

第4ピリオド、山口県は#6の3連続得点で追い上げ、9点差まで詰め寄る。しかし、それ以降点を奪えない。残り4分、12点差に広がったところで、山口県がタイムアウトをとる。粘る山口県は残り2分、#6の3Pで7点差にするも、その後はお互い得点を奪えず、59-66で終了。最後まで、両チームが全力でプレーをした好ゲームであった。

日本障がい者スポーツ協会・愛媛県バスケットボール協会

得点経過

